



遠農の制服（夏・冬）

遠別ってどんな町？



道北の日本海側にある遠別町は人口が約 2,500 人の小さな町です。水稻の北限として知られておりもち米の生産が盛んです。他には畑作や酪農、畜産、ヒラメやタコなどの漁業などが町の産業です。大きな商業施設はありませんが高校もある市街地はコンパクトにまとまっているので自転車がなくてもいろいろなところに歩いていけます。

地域からも愛されている遠別農業高校には、マルシェや学校祭などの時にたくさんの住民が訪れます。ボランティア活動や子どもたちとの交流も積極的に行っていて、世代を超えたコミュニケーションを推奨しています。

敷地内には平成12年に落成した、柔らかな日差しに包まれた校舎のほか、ビニールハウス、羊舎があり、広々とした空間で生徒一人ひとりがじっくりと実習できます。日本で一番海に近い農業高校とも言われており、多様な自然が生徒を見守ってくれています。

遠農ライフ、
やってみよう！

遠別農業高校
Facebookページ



北海道遠別農業高等学校

〒098-3541 北海道天塩郡遠別町字北浜74番地
【電話】 01632-7-2376(事務室) / 01632-7-2551(職員室)
【FAX】 01632-7-2376
【URL】 <http://www.enbetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp>
【E-MAIL】 enbetsunougyou-z0@hokkaido-c.ed.jp



北海道遠別農業高等学校

日本最北の農業高校が紡ぐ、ちいさな物語。

遠農物語。



遠別農業高校では、羊・作物・野菜・花など生き物と触れ合うことによって「生きる力」を養い生徒一人ひとりの特性、興味、関心を育み、農業や食品にかかわる専門的な知識や技術を身に付けます。

生産科学コース

農業のしくみや生産の基礎的な知識や技術を学び、農業の役割と重要性を理解して、農業自営や技術を発展させる力を身に付けます。このコースの一番の特徴は北海道内でもめずらしい羊（サフォーク）の飼育です。出産から子羊を育て、羊の成長とともに生徒もたくましく成長していきます。



～大地に挑むエキスパートを目指して～

畜産



年に一度全校生徒が毛刈りの実習を体験します。毛刈りは羊が暑い夏を健康に過ごすために欠かせない実習です。刈った毛は羊毛製品に加工します。

作物



遠別町の特産品でもあるもち米を栽培します。実際に田植機を動かす機械実習の他、地元の子ども達と一緒に実習を行います。

野菜



4.4ha の実習用農場で毎年約 10 種類の野菜を栽培します。気候にも左右される栽培の難しさ、それらを乗り越えた収穫の喜びがやる気を引き出します。

栽培と環境



土壤や気候、害虫などの植物の生育に関係する環境や、作物栽培が及ぼす環境への影響について学ぶことで、持続可能な農業生産に向けた技術を身につけます。

食品科学コース

食品の加工・保存・流通に必要な知識や技術を学び、羊肉や町の特産品を活用した商品開発、ソーセージやパンなどの製造実習を通して食の安全について学びます。製造した加工品は町役場で行っている「ふるさと納税」お礼の品に採用され道内外から注目されています。



～食品加工のスペシャリストを目指して～

食品微生物



発酵食品や食品衛生に関する微生物の種類や特徴について学習することで、食品への活用方法と食品衛生に向けた制御技術を身につけ実践します。

食品製造



衛生管理を徹底し生肉を取り扱います。専用の機械を使ってスライス・袋詰め・真空パックまで行い、製造工程と商品価値のつながりを学びます。

食品化学



食品の成分や栄養的役割、分析方法について学習することで、食品の体に及ぼす影響だけでなく、食品の安全性、食品製造における品質向上に向けた技術を身につけます。



生徒にとって食べる人の笑顔が見られることが嬉しいパンの実習。焼きたてのパンは町民の方々の行列ができる遠農高マルシェの人気商品です。

専門分会

農業・食品について、さらに深く研究・開発するために専門分会の活動を行います。

生産科学・食品科学のコースに関わらず、1年生の後期からは4つの専門分会に分かれ、プロジェクト学習に取り組みます。

園芸分会

水稲ハウスにおけるイチゴの高収量栽培を実践し高品質なイチゴの栽培を実現するとともに経営評価することで地域への普及を目指します。

農産加工分会

地域資源の高付加価値化と活用を目指し専門機器と連携しながら、もち玄米を使用した醤油の開発を行っています。

乳肉加工分会

遠別町の新たな特産品を目指し、羊肉を活用した加工品「肉みそ」を開発し、地域へ普及することで地域活性化につなげる研究を行います。

畜産分会

もち米の規格外品を羊に与えることで肉質の向上を目指すとともに、もち米ラムのブランド化に向けて研究を行います。

多彩な授業内容

遠農では個々の能力を伸ばすことはもちろん、高校での経験が将来にわたって生徒を支えてくれるような特色ある授業を行っています。



特徴1 1人1課題の探究活動

3年生に「総合的な探究の時間」を開設。変化の激しい時代に対応するため、自ら課題を見つけて解決する力を育みます。

特徴2 充実した個別指導

1、2年生の数学、英語は習熟度別クラスでの授業を実施。進路活動も1人1人の希望に合わせた指導を行うなど、サポート体制が充実しています。

特徴3 ICT・先進技術で未来を見据える

次世代の農業の高度化に向けICTを活用した農業の情報化が重要となっていることを踏まえ、タブレットを利用した土地・作物管理、情報管理などを実習に取り入れています。



タブレットを活用した授業



充実した個別指導



探究活動

カリキュラムの仕組み

※カリキュラムは変更になる場合があります。

1年生	2年生	3年生
国・社・数・理・英・保健・家庭などの普通教科・科目		
農業に関する専門教科・科目		
農業の基礎知識	生産科学コース いずれかを選択 食品科学コース	専門分会活動 園芸 農産加工 乳肉加工 畜産



3年間で修得する単位

◆普通教科

教 科	単位数	
	生産科学コース	食品科学コース
国 語	12	12
地理歴史	4	4
公 民	4	4
数 学	7	7
理 科	6	6
保健体育	9	9
芸術(音楽)	2	2
外国語(英語)	7	7
家 庭	2	2
情 報	2	2

◆農業に関する科目

科 目	単位数		科 目	単位数	
	生産科学コース	食品科学コース		生産科学コース	食品科学コース
農業と環境	4	4	農業経営	2	2
課題研究	4	4	農業機械	2	—
総合実習	4	4	食品製造	2	6
農業と情報	2	2	食品化学	—	2
作物	2	—	食品微生物	—	2
野菜	2	2			
畜産	4	2			
栽培と環境	2	—			

◆総合的な探究の時間

科 目	単位数	
	生産科学コース	食品科学コース
総合的な探究の時間	2	2

School Event

スクールイベント

夏(木)

海外研修



3年生全員が海外研修へ!
現地の農業学習や食文化との
触れ合いを通して、国際的な視
野が芽生えます。



前期
終了

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

Dormitory

寮生活

男子専用の『和敬寮』と遠別町が管理運営する女子専用の『次世代多目的交流センター』はどちらも食事3食付きで日常生活に必要なものは完備されています。寮生は共同生活を送ることで助け合いや調和の精神を養い、学年を超えた絆を育みたくさんの思い出をつくります。

※寮の費用は P10 参照

寮生活を楽しもう!

女子用の施設「次世代多目的交流センター」



室内設備
・机・イス・ベッド
・棚・クローゼット

共用設備
・浴室・洗面室
・トイレ・テレビ
・乾燥機付洗濯機

食堂設備
・電子レンジ・冷蔵庫
・電気ポット・トースター

入寮時に用意するもの
・洗面道具・寝具
・衣類・学用品
・日用品(スリッパ・洗剤・石鹼等)など

年間行事予定

- 4月中旬 新入生歓迎会
- 5月下旬 防災避難訓練
- 6月上旬 春のレクリエーション
- 12月下旬 クリスマス会
- 1月下旬 3年生を送る会

朝食



とある日の朝ごはん

昼食



男子・女子のお弁当

夕食



とある日の晩ごはん



寄宿舎生の1日

introduce a schedule of one day

7:00 | 起床

7:10 | 朝食

7:40 | 洗面・清掃

8:40 | 登校

9:05 ~ 15:25

15:30 ~

18:10 | 夕食

18:50 | 学習時間

19:30 | 外出・入浴

21:40 | 清掃

22:40 | 消灯

寄宿舎

授業

部活

寄宿舎



※外出時間は21:00まで

Chat 在校生の声



遠別のイイところ、在校生にインタビュー！



佐藤 元

3年生／食品科学コース
中川町出身／寮生



来田 友希

3年生／生産科学コース
天塩町出身／バス通学



「将来は飲食に関わる仕事に！」

僕は将来、飲食業に関わる仕事をつきたいと思い、食品系の授業を受けたくて遠別農業高校に入学しました。現在は農産物の加工、羊肉の加工をしています。パウンドケーキやパン、マトン肉を使ったスパイスカレーなどさまざまな食品を製造しています。遠別農業高校は寮生が多いので、同年代の友人と送る寮生活が楽しいです。卒業後は農業系の専門学校に進み、食品の加工や調理について学びたいと考えています。僕のように飲食店や、カフェ、食品の加工を学びたいと考えている人は、遠別農業高校がおすすめです！



Interview 卒業生の今

生産科学
コース卒業
(21歳)
遠別町出身

遠農だから体験 できることがたくさん！

農業に興味があり、地元ということもあって遠別農業高校に入学しました。個人的にお花が好きで、草花の実習は特に好きな時間でした。今の仕事は農業協同組合の金融に関する仕事をしています。農業と全く関係のない業種ではないのですが、これまで触れたことのない業務で、慣れないうちは大変でしたがお客様から直接「ありがとうございます」と言われることでやりがいを感じています。遠別農業高校は普通高校では体験できないことがたくさん体験できる高校です。学校行事も多いので、きっと楽しい学生生活を送ることができますよ！



井原 由椿妃さん

「遠農のサフォーク羊に惹かれて」

遠別農業高校に入学したきっかけは、遠農で育てている羊の存在が魅力的に感じたからです。今は生産コースに進み、羊の飼育や作物、野菜を育てています。子羊の出産から出荷までの面倒を見るにやりがいを感じるとともに、羊を出荷するときには長い間見てきた羊との別れに寂しい気持ちになりますが、命の大切さを学べるのも魅力的な部分だと感じています。将来の目標は観光牧場の仕事について、動物の魅力をたくさんの人たちに伝えていきたいです。遠別農業高校は他の高校にはない魅力がたくさんある高校なので、ぜひ入学してみてください。



森山 幹也 さん

生産科学
コース卒業
(22歳)
新潟県出身

北海道で農業を学び、 農業の仕事に就くために

北海道で農業をしてみたいと思い、農業高校を調べていて母親の勧めもあり遠別農業高校に進学を決めました。高校時代は作物の栽培や羊の飼育など生産に関わることを学び、特に高濃度トマトの栽培について深く学ぶことができました。卒業後はより本格的に北海道で農業について学ぶために農業大学校に進学し、基本的な農業の技術や農業経営について深く学ぶことができました。現在は江別市の農業法人で、主に水稻の栽培をしています。その他にも野菜の収穫や配達など農業に幅広く関わる仕事をしています。もし、遠別農業高校の入学を迷っていたら、気軽に質問してください！



大宮 恋 さん

努力が実り、 全国大会で入賞！

遠別農業高校では、友達や先生と過ごす日々全てに学びや発見がありました。高校生活で特に記憶に残っているのは、日本学校農業クラブ全国大会の農業鑑定競技です。毎日努力を重ね、全国大会農業鑑定競技で優秀賞を受賞したことは自信につながりました。現在は酪農学園大学で自分の夢である酪農家を目指して、農業の内容をはじめ経済、環境、生態など幅広い分野について学んでいます。卒業後は大学で学んだことを生かして、地元で新規就農をしたいと考えています。

生産科学
コース卒業
(20歳)
豊富町出身

Future

卒業後は

遠農は卒業時の進路決定率100%!

教諭が一丸となって生徒と一緒に将来について考えます。農業科目、普通科目ともに意欲の高い教諭が揃い生徒一人ひとりの可能性を親身に見守っています。

遠別農業高校を支える教諭



Benefits

補助制度、資格

遠農、遠別農業高等学校教育振興会、遠別町が協力し、生徒のみなさんが安心して充実した高校生活を送ることができるよう通学にかかる負担の軽減、将来に向けた資格取得の支援をしています。

補助・助成

全生徒対象

- ◆生徒全員医療費無料
- ◆入学時に購入する「制服、白衣、実習服(各1着)上靴(1足)」の費用を全額補助
- ◆3年時の海外研修の旅費は全額補助
(パスポート申請料・お小遣いは個人負担)
- ◆タブレットPC貸与

遠別中学校 卒業生対象

- ◆毎年度1人6万円の就学助成金を交付

バス通学生 対象

- ◆交通費は全額補助

寮生対象

- ◆寮の費用の個人負担分は食事代(3食/日)込で月額28,000円
※経済的な理由が考慮される場合は月額21,000円となります。
※在寮中の値上げの可能性があります。
(令和3年度実績)
- ◆閉寮時の帰省にかかる交通費(片道分)を助成
※上限あり

資格取得 受験・受講費用の助成

全額補助

- ◆簿記検定試験

半額補助

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ◆農業技術検定 | ◆危険物取扱者 | ◆パソコン検定 |
| ◆英語技能検定 | ◆日本語検定 | ◆漢字能力検定 |
| ◆硬筆書写検定 | ◆数学技能検定 | |
| ◆食品衛生責任者 | | |

